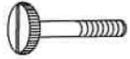


梱包内容

(1)補強ボルト × 2本
φ6長さ40



(2)キャスター(ソケットタイプ)
(ストッパー付き) × 2個
(ストッパー無し) × 2個

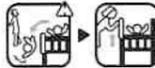


組み立てる前に部品が
すべてそろっているか
ご確認ください。



使用上のご注意

組立完了後
各ボルトを
しっかり締め
直してください



扉使用後はベッドから離れる時も、
必ず上段に戻してください



つかまり立ちができるようになったら、
床板は最下段で使用してください

- 使用して良い乳幼児の年齢は標準として24ヶ月以内です。
- 敷ふとん及びマット等は枠との間にすき間を生じないもので、適当な固さを有するものを使用して下さい。
- ボルト等ネジ類はゆるんでいないか時々点検して下さい。
- 扉の左右のロック金具は確実に穴に入れて下さい。
- 屋内の平らなところで使用して下さい。
- ベッドの上で跳びはね等、過度の荷重を掛けしないで下さい。
- 柱や枠にぶら下がったり、ゆすったりしないで下さい。

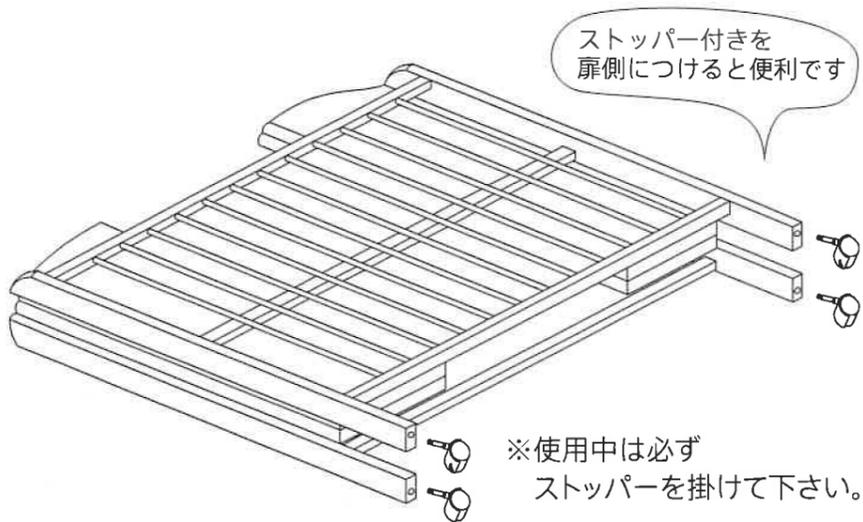
- 扉などの可動部分に手足を挟まないようにご注意ください。
- 保護者の目の届く範囲で使用して下さい。
- ひも等の危険な要素のあるものは取り付けしないで下さい。
- 移動する場合、引きずらないで下さい。又、床面にキズが付きやすい場合、敷物を敷いてご使用下さい。
- ストーブ等の危険物がある近くには、設置しないで下さい。
- 木製品のため水気を避けてご使用下さい。
- 故障、破損等の状態で使用しないで下さい。

※本体敷力所をピンで補強してあり、小さな虫穴のように見えますが、虫食いではありませんので御安心下さい。

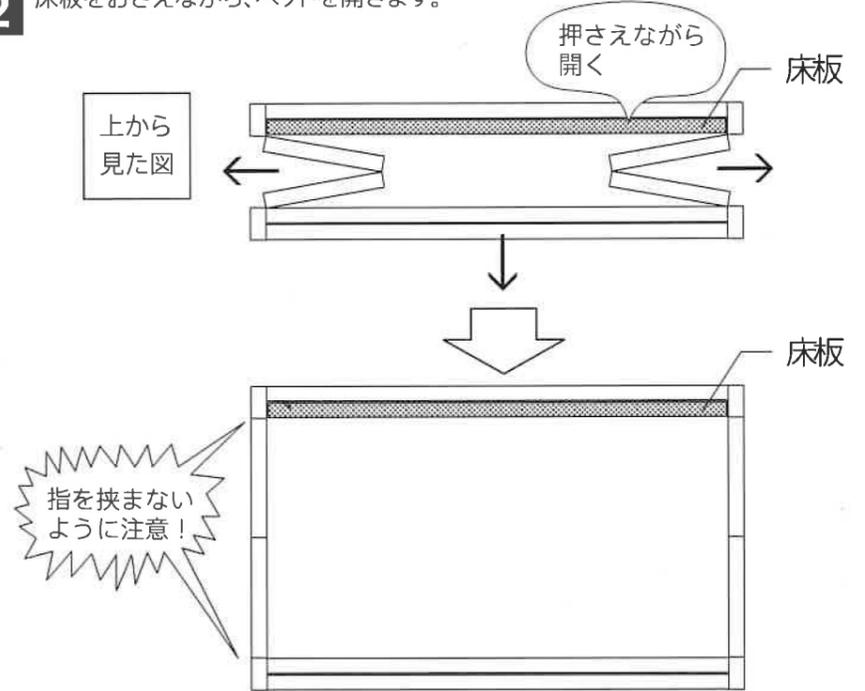
組立方法

△ベッドを組み立てる時、折りたたむ時は指を挟まないようご注意ください!

1 ベッドを横にして(2)キャスター(ソケットタイプ)を取り付けます。



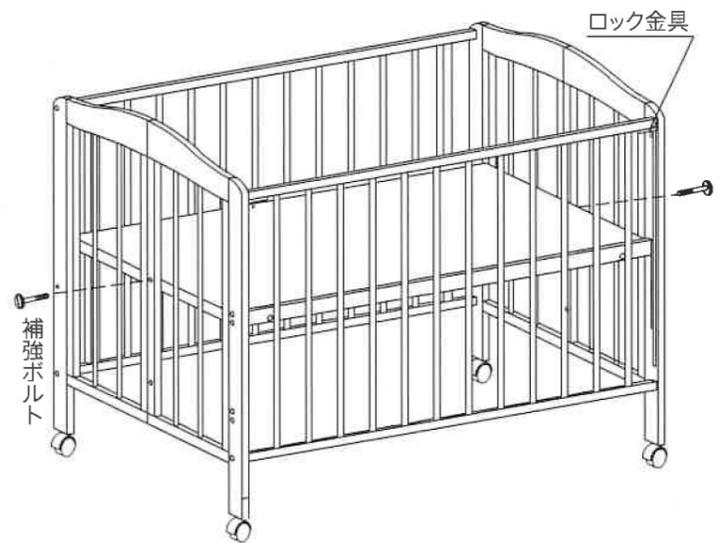
2 床板をおさえながら、ベッドを開きます。



3 床板を手前に引出し、床受けナットの上のせる。

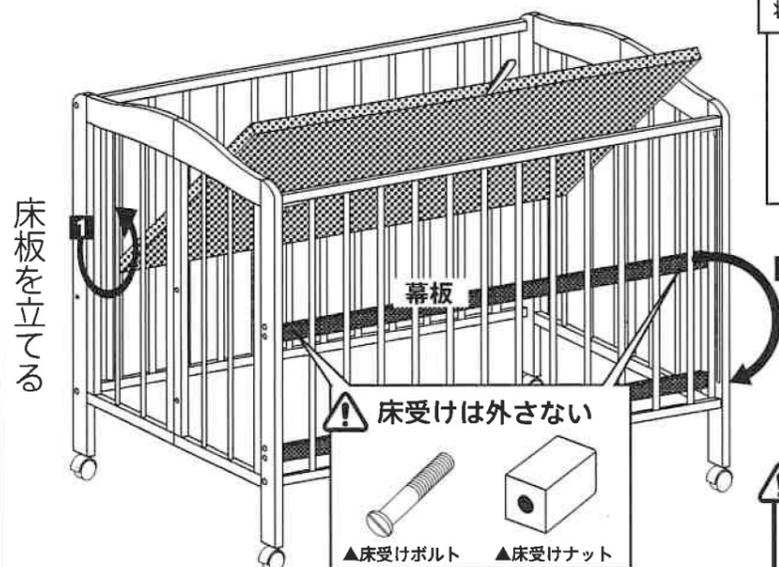


4 (1)補強ボルトで床板と本体を固定して出来上がりです。

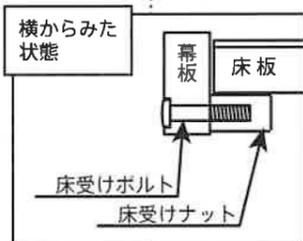


★ 床板を下段で使用する場合

1 床板を立てる。 **2** 「幕板」を下段に付け替えます。



3 床板をたおします。



保管の際は・・・

保管の際は、「床受け」の紛失を防止するために、「幕板」を上段につけかえて、折りたたんで保存されることをオススメいたします。また、「補強ボルト」も紛失しないようご注意ください。